



2026年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社九州フィナンシャルグループ  
代 表 者 名 代表取締役社長 笠原 慶久  
コード番号 7180 東証プライム市場・福証  
問 合 せ 先 上席執行役員経営企画部長 濱田 康裕  
(TEL 096-326-5588)

## 従業員向け業績連動報酬制度（株式給付信託・金銭）導入検討開始のお知らせ

当社は、「人材」こそが持続的な企業価値向上の核であると考え、人的資本経営を経営戦略の最重要事項の一つとして位置づけ、各種人事施策に取り組んでおります。その一環として、当社及び当社子会社の従業員を対象とした業績連動報酬制度の導入に向けた検討を開始しましたので、下記のとおりお知らせします。

### 記

#### 1. 導入検討の目的・背景

当社は、当社及び当社子会社（株式会社肥後銀行及び株式会社鹿児島銀行）の取締役（監査等委員である取締役、それ以外の取締役のうち社外取締役及び非業務執行取締役を除きます。）ならびに執行役員を対象とした株式報酬制度を2023年6月に導入しております。当該制度は、取締役等の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性をより明確にするとともに、株価上昇によるメリットのみならず株価下落リスクについても株主の皆様と共有することにより、中長期的な業績及び企業価値の向上に貢献する意識を高めることを目的としております。

今般、こうした考え方を当社グループの従業員にも広げ、株価や業績と従業員の処遇との連動性をより高めることで、経済的成果を株主の皆様と共有しながら、従業員の業績向上に対する意欲や士気の一層の向上を図ることを目的として、本制度の導入に向けた検討を開始いたします。

#### 2. 検討する新制度の主な特徴

本制度は、当社が定める重要な経営指標の達成度を評価の軸とすることを想定しております。

##### (1) 業績達成に連動した短期及び中長期の報酬構成

設定された業績目標の達成度合いに応じ、金銭報酬と株式報酬を組み合わせる仕組みとすることを検討しております。金銭報酬は短期的な業績貢献に対する報奨として位置づける一方、株式報酬については、従業員の行動を中長期的な「株主目線」に近づけることを目的としており、短期及び中長期の視点を併せ持つ人材投資の実現を目指します。

##### (2) 株式給付信託（J-ESOP）の活用

株式報酬部分については、株式給付信託（J-ESOP）を活用し、規程に基づき積み立てられたポイントに応じて、将来的に当社株式を給付する仕組みの導入検討を開始します。

#### 3. 対象範囲及び今後の予定

本制度は、当社及び当社子会社の従業員を対象として検討を進めております。なお、株式給付信託（J-ESOP）の設定時期、金額等につきましては決定次第改めてお知らせいたします。

以 上